

様式 A-1
(FY2018)

平成31年 1月 31 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 京都府立山城高等学校
2. 講師氏名: Giovanni SALA
3. 同行者氏名: なし
4. 実施日時: 平成 31 年 1月 19 日 (土) 10 : 30 ~12 : 00
5. 参加生徒: 1年生 31人、 2年生 1人、 3年生 1人 (合計 33人)
備考: 専門学科クラスの生徒
6. 講義題目: The Case of Cognitive Training
7. 講義概要:
 - 講師の自己紹介
 - 認知力を高めることはできないか。
 - 統計について
 - 認知力を高めるようなものはない。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
 - (1) 講義時間 75 分 質疑応答時間 15 分
 - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講義。途中生徒は自分のスマートフォンを使って1動画を見た。
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
本校英語科教員 2 人が日本語説明をし、サポートした。
 - (4) 事前学習時使用教材 (事前学習を行った場合のみ)
専門用語の語彙学習、“Cognitive Training”についての学習
10. その他特筆すべき事項: